



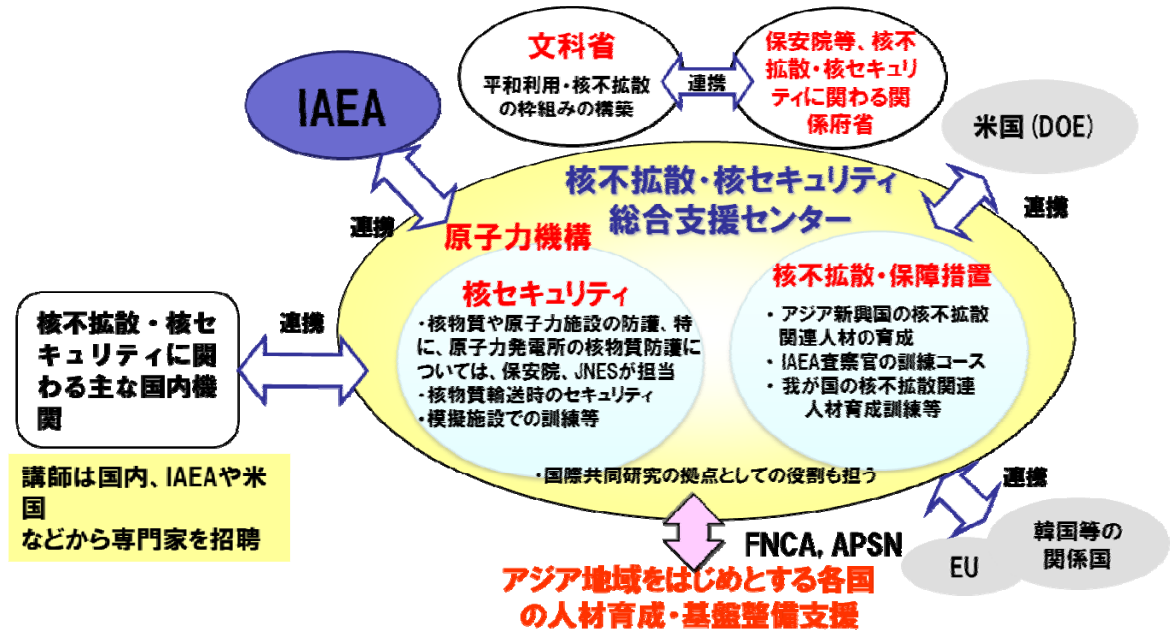
核不拡散・核セキュリティ総合支援センターの概要

『我が国は、核セキュリティ対策は長期に亘る持続的な実施が必要であるとの考えに基づき、同対策への支援を制度化し恒常的なものとするため、本年、アジア諸国を始めとする各国の核セキュリティ強化に貢献するためのセンター(「アジア核不拡散・核セキュリティ総合支援センター(仮称)」)を日本原子力研究開発機構(JAEA)に設置する。』

* 2010年4月12日-13日ワシントンD. C. で開催された核セキュリティサミットにおける日本政府のステートメント(抜粋)



核不拡散・核セキュリティ総合支援センターを事業推進部門として設置 (H22. 12. 27)



事業の目的

核不拡散・核セキュリティ強化のための国際拠点として、アジアを中心とした地域において

- 核不拡散・核セキュリティ分野のリーダーとなる人材の養成および法制度などの基盤整備を支援する。また、関連する情報の国際社会への発信等を通じて核不拡散・核セキュリティ文化の醸成に貢献する。
- わが国の研究開発機能・能力を活用した高度な核物質の測定・検知などの技術開発を行い、その成果の共有を通じて国際社会の核不拡散・核セキュリティの強化に貢献する。